

授業科目名	音楽	教員名	浦 雄一	免許・資格との関係	小学校教諭	必修
					幼稚園教諭	必修
授業形態	演習	担当形態	単独		保育士	
					こども音楽療育士	選択
科目番号	KY0105	配当年次	1年前期	卒業要件	小幼コース	必修
単位数	2単位				幼保コース	必修
科目	領域及び保育内容の指導法に関する科目（幼稚園） 教科及び教科の指導法に関する科目（小学校）					
施行規則に定める科目区分又は事項等	領域に関する専門的事項（幼稚園） 教科に関する専門的事項（小学校） ・音楽					
一般目標	(1) 小学校音楽科の教材に関する基礎的な知識を修得する。 (2) 小学校音楽科の指導にあたって必要となる基礎的な演奏技術、表現力、指導力を修得する。					
到達目標	(1) 小学校音楽科の教材に関する基礎的な知識を修得する。 1) 各種分析を通して、楽曲の特徴を理解する。 (2) 小学校音楽科の指導にあたって必要となる基礎的な演奏技術、表現力、指導力を修得する。 1) 楽曲の特徴を理解した上で、歌唱ならびに器楽における演奏技能を修得する。					
授業の概要	小学校音楽科の授業で用いられる楽曲を題材として、指導に際し必要となる知識および技能を教授する。また、アクティブ・ラーニングとしてグループ活動を行い、子どもの主体的な表現についての理解を促す。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている。」「6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」を育成する科目として配置している。					
授業計画	第1回：ガイダンス。本科目の流れを理解する。（目標(1), (2)） 第2回：音楽経験に関する調査。結果を踏まえ、グループ分けを行う。（目標(1), (2)） 第3回：和音の学修（1回目）。コードの定義を理解する。（目標(1), (2)） 第4回：和音の学修（2回目）。メジャーコードに関する小テストを行う。（目標(1), (2)） 第5回：ピアノ伴奏の学修（1回目）。課題曲Aの演奏方法について理解する。（目標(1), (2)） 第6回：ピアノ伴奏の学修（2回目）。課題曲Aの小テストを行う。（目標(1), (2)） 第7回：和音の学修（3回目）。マイナーコードに関する小テストを行う。（目標(1), (2)） 第8回：ピアノ伴奏の学修（3回目）。課題曲Bの演奏方法について理解する。（目標(1), (2)） 第9回：ピアノ伴奏の学修（4回目）。課題曲Bの小テストを行う。（目標(1), (2)） 第10回：合唱曲の学修（1回目）。楽曲分析を行う。（目標(1), (2)） 第11回：合唱曲の学修（2回目）。歌唱法について理解する。（目標(1), (2)） 第12回：合唱曲の学修（3回目）。各パートの役割を理解する。（目標(1), (2)） 第13回：合唱曲の学修（4回目）。指揮者の役割について理解する。（目標(1), (2)） 第14回：合唱曲の学修（5回目）。表現力を高める。（目標(1), (2)） 第15回：まとめ。期末試験に向けた準備を行う。（目標(1), (2)） 定期試験：試験期間中に実技試験（口頭試問を含む場合がある。）を行う。					
学生に対する評価	学則に基づき、定期試験30%、その他（課題実施状況等）70%により評価する。					
時間外の学習について	（事前・事後学習として週4時間以上行うこと。） 事前学習：提示された課題は必ず実施すること。 事後学習：復習を行い、不明な点については必ず調べること。					
テキスト	適宜指示する。					
参考書・参考資料等	適宜指示する。					
担当者からの	特になし。					

メッセージ	
オフィスアワー	メール等でアポイントメントを取ることに。
備考	